

添付資料1. 事業内容、事業の成果に関する写真



3教室を建設したナムタン小学校(ハザン省ホアンズフィ郡)。以前の校舎は、木と竹造りのトタン屋根で、雨の日には授業を行うことも困難なほど脆弱だった。古い校舎は解体され、新しくできた安全な校舎では1～3年生の児童21人が学ぶ



同ナムタン小学校の教師と児童。教室の正面には、日本の支援を示すプレートを設置した。以前の校舎は崖の斜面のすぐ近くに建てられていたが、安全な校舎を作るため、住民が山の斜面を切り崩して建設用地を整備した



2教室を建設したランシ小学校(クアンガイ省バトゥ郡)。以前は3教室と教員室しかない校舎で5学年が学んでおり、3・4年生は複式学級で、5年生は狭い教員室で授業を受けていた。この2教室の増設で、各学年がそれぞれの教室で学べるようになった



同ランシ小学校の教室内。グループ学習やペア学習を行う十分なスペースがある教室に、電気や扇風機、キャビネットなども設置した。これで天候に左右されることなく、快適な環境下で授業を受けられるようになった





同ランシ小学校に建設した学校トイレ。学校にあった衛生設備は老朽化のために壊れており、水も出ないため、使われていなかった。新しいトイレは男女別になっており、支援によって設置された井戸から水を引いている



本事業で支給された図書を読む、少数民族の子どもたち(ハザン省ホアンズフィ郡)。本事業では、図書の配布に加えて、1・2年生のすべての教室に書棚を設置した。図書は、子どもたちのベトナム語の理解力向上に役立っている



児童参加型授業トレーニング後に各校の教師が制作した、授業案などを紹介する資料(クアンビン省ミンホア郡)。授業の実践報告、教材紹介などを通して、教師が互いに学び合い、教育の質を向上させるために役立っている



児童参加型授業トレーニング後、各校の授業では、グループ活動やペア学習が以前よりも増えた(クアンガイ省バトゥ郡)。教師からの一方的な講義に比べ、これらの教育手法ではすべての児童に参加機会があり、児童同士の助け合いも促進される





2014年12月に実施した教師間の学びあいトレーニングで、授業観察を行う参加教師と日本人専門家(クアンガイ省ソンハ郡)。授業観察の後、子どもの学びや授業の流れなどの問題点を、写真や映像を交えて話し合った



2014年7～8月に実施した、地域の読み聞かせ会(クアンビン省ミンホア郡)。少数民族の児童は家でベトナム語を話す習慣がないため、夏休みの間に言葉を忘れてしまう傾向がある。3省で98回開催し、延べ3,800人以上が参加した